

■ 開口部性能ホームページ変更のお知らせ【vol.13】

お知らせ内容

①サーモスH/L/Sの以下品種の自己適合宣言書(附属書)を新規公開します。

・FIX (内押縁タイプ)

サーモスH : RWG117

サーモスL : RWG118

サーモスS : RWG121

・採風勝手口ドアFS

サーモスH : RWG111

サーモスL : RWG112

・ルーバー窓 I F

サーモスH : RWG084

サーモスL : RWG085

サーモスS : RWG120

②内押縁タイプと外押縁タイプで差別化するため、以下自己適合宣言書 (附属書) のFIX窓に (外押縁タイプ) を追記します。

サーモスH : RWG023

サーモスL : RWG050

サーモスS : RWG027

③サーモスH/Lコーディネートの以下品種の自己適合宣言書 (附属書) を新規公開します。

・断熱土間引戸 (中棧腰パネル付)

サーモスH : RWG094

サーモスL : RWG098

・ガゼリアN (中棧腰パネル付)

サーモスH : RWG093

サーモスL : RWG097

④シンフォニーW/Mの以下品種の自己適合宣言書 (附属書) を新規公開します。

勝手口ドア (中棧腰パネル付) : RWG113

断熱土間引戸 (中棧腰パネル付) : RWG102

ガゼリアNスライド (中棧腰パネル付) : RWG101

ダブルガラスルーバー窓 : RWG087

⑤デュオP Gの以下品種の自己適合宣言書 (附属書) を新規公開します。

勝手口ドア (中棧腰パネル付) : RWG114

ガゼリアNスライド (中棧腰パネル付) : RWG107

ダブルガラスルーバー窓 : RWG086

⑥サーモスH/L/Sの自己適合宣言書（附属書）の開口部熱貫流率を変更します。

・縦すべり出し窓（オペレーター）

ガラス中央部の熱貫流率1.2以下：開口部の熱貫流率1.78→変更後：開口部の熱貫流率**1.73**

ガラス中央部の熱貫流率1.4以下：開口部の熱貫流率1.97→変更後：開口部の熱貫流率**1.92**

サーモスH：RWG023

サーモスL：RWG050

サーモスS：RWG027

・縦すべり出し窓（カムラッチ）※サーモスSは、対象無し

ガラス中央部の熱貫流率1.2以下：開口部の熱貫流率1.92→変更後：開口部の熱貫流率**1.80**

ガラス中央部の熱貫流率1.4以下：開口部の熱貫流率1.99→変更後：開口部の熱貫流率**1.95**

更に対象製品内に内倒し窓、外倒し窓を追記します。

サーモスH：RWG048

サーモスL：RWG051

・単体引違い窓（サーモスLは高断熱枠）※サーモスSは、対象無し

ガラス中央部の熱貫流率1.4以下：開口部の熱貫流率2.06→変更後：開口部の熱貫流率**2.04**

サーモスH：RWG022

サーモスL：RWG075(高断熱枠)

・単体引違い窓 ※サーモスLのみ

ガラス中央部の熱貫流率1.2以下：開口部の熱貫流率1.94→変更後：開口部の熱貫流率**1.90**

サーモスL：RWG049

・上げ下げ窓 F S ※サーモスSは、対象無し

ガラス中央部の熱貫流率1.2以下：開口部の熱貫流率1.96→変更後：開口部の熱貫流率**1.92**

サーモスH：RWG024

サーモスL：RWG052

⑦各自己適合宣言書（附属書）に『開口部の日射熱取得率は、ガラスの日射熱取得率に○、○○の係数を掛けた値です。』を追記します。

※自己適合宣言書（附属書）に記載されていないガラスの日射熱取得率からも、開口部の日射熱取得率が算出できるようにするため。

樹脂製枠の場合：0.72

アルミ樹脂複合枠の場合：0.8

製品の大半がガラスではないもの（主に玄関、中棧腰パネル付勝手口ドア等）：0.034

⑧エルスターS、リフレムリプラスの[プログラムVer2.1対応]を削除します。

※2017年9月末の使用期限が過ぎたため

・エルスターS複層ガラス

縦すべり窓：RWG043[プログラムVer2.1対応]

引違い窓：RWG044[プログラムVer2.1対応]

上げ下げ窓：RWG045[プログラムVer2.1対応]

・リフレムリプラス

・引違い窓：RWG074[プログラムVer2.1対応]

◇平成25年基準・28年基準共通（①建具とガラスの組み合わせ）

平成28年基準（②[サッシ]試験値・計算値（代表試験体）計算値（ガラス））

<改訂>

・開口部の熱貫流率（木造窓、框ドア・引戸）

・2重窓の熱貫流率（木造）

・全自己適合宣言書（附属書）

⑨玄関ドア製品を自己適合宣言書（附属書）化します。

アヴァントス（DWG003）、ES玄関ドア（DWG004）、
プレナスx（DWG005）、クリエラR（DWG006）（DWG008）
エルムーブ（DWG007）、防火戸FG-エルムーブ
断熱玄関引戸K3シリーズ（DWG009）、断熱玄関引戸PGシリーズ（DWG010）
引戸k6シリーズ（DWG011）、菩提樹（DWG012）、藤樹（DWG013）
リジェー□a（DWG014）、リジェー□a防火戸（DWG015）
外部物置ドア（DWG016）、外部物置ドア防火戸（DWG017）
ロンカラーフラッシュドア（DWG018）、ロンカラーガラスドア（DWG019）、クリエラガラスドア（DWG020）
勝手口引戸Ⅱ（DWG021）
グランデル（DWG022）

◇平成25年基準・28年基準共通（①建具とガラスの組み合わせ）

◇平成28年基準（②[サッシ]試験値・計算値（代表試験体）計算値（ガラス））

<改訂>

・開口部の熱貫流率と日射熱取得率（木造 玄関ドア・引戸）

⑩ ⑤計算値（トリプルガラス）に複層ガラスの情報を追加します。

上記に伴い、②[サッシ]試験値・計算値（代表試験体）計算値（ガラス）のページから『複層ガラスの熱貫流率はこちら』のリンクを削除します。

<改訂>

自己適合宣言書LXEC-1309

対象製品性能一覧表

■ホームページ公開予定

2017年12月15日予定